

1. 全 般（都民大会・都障がい者大会～小学生・選手権・中学幼年大会）

- ① 今年度から、「全ての大会参加・出場申込み」は、「電子データ配信・受付け」に限って行う。
 - ② 今年度から、「全ての大会参加・出場申込み〆切り期限」を以下の2度に限定して行う。
 - (1)H30年度都民大会・都障がい者大会・小学生大会の「第一次出場申込み期限」：4月9日(月)
 - (2)H30年度都(少年・一般)選手権大会・中学生&幼年大会の「第一次出場申込み期限」：5月6日(月)
 - (3)「変更・追加出場(都・全空連会員登録を含む)最終出場申込み期限」(都民大会を除く)：要項参照
- ** 各大会要項に、「追加申込み(都・全空連会員登録を含む)」と「申込みデータ変更」の項目に、
※追加・変更申込み最終期限 として記載してあります。 ****
- ③ 組手競技において「新ルール」を採用して行う。 → (昨年度は「一部新ルール」)
 - ④ シンガード、インステップガードは必着とする。但し幼年だけは任意とする。 → (昨年度と同じ。確認。)
 - ⑤ JKFメンホーの有効型バージョンは、「JKFメンホーⅣ型以上」(Ⅰ～Ⅲ型は使用不可)とする。 → (同上。確認。)
 - ⑥ 都民大会を除いて、出場者の道衣の「胸・腕章(マーク)」が無い(白布で覆い隠すなど)ものとする。
特に「指定背番号」の四辺縫い付けも含めて、当該事項に違背している場合は、有料にて縫い付け業者によって対処する予定。 非対処の場合は出場できないことになるので厳守すること。 → (同上。確認。)
 - ⑦ 主管者加入の傷害保険に加えて、出場者各個において傷害保険に加入するようにお願いします。

2. 第71回都民大会 男女空手道競技 大会

- ① 例年通り、体協発行書と競技団体都空連の「参加出場申込み期限」が異なっているが、「空手道競技」においては、都空連の当該大会要項に記載の「都空連提示の申込み期限」を遵守願います。
- ② 昨年度から男女団体戦トーナメントにおいて、前年度の優勝・準優勝の2チームをシード扱いとする。
- ③ 出場区郡市のプラカードは、昨年度一括製作したものを使用する。
(出場チームの区郡市プラカードは大会委員会が保管及び搬出入を担当する。)
- ④ 昨年度から変更の男女共に「インステップ・シンガード必着」となっている。 → (昨年と同じ。確認。)
安全具は、WKF・JKF・高体連・学連の各検定・指定・認定・公認品とし、赤・青色の安全具の場合は各コーナー色(赤又は青)の安全具を使い分けること。
- ⑥ 競技進行については、午前中 ⇒ 6コート・午後 ⇒ 4コート(第2・3・5・6コート)にて行う。 → (同上。確認。)
従って、順位決定戦に際して「試合開始待ち時間」が生じることがあるので注意願います。
なお昨年同様、午後からは、第2回障がい者大会を 2コート(第1・4コート)にて行う。
- ⑦ 観客席は、例年通り男子競技コートを目安に出場区郡市を振り分け、以下も振り分け設定する。 → (同上。確認。)
 - (1)第1コート正面側
 - (2)第4コート東側に各約30席の障がい者大会用席を設置する予定。

3. 第2回東京都障がい者空手道競技大会

**** 昨年度同様に開会式典後、都民大会第1&第4の2コートで実施する予定 ****

- ① **参加出場費は、1種目1名につき 3,500円(傷害保険加入費込み)に変更されています。**
(2種目出場者は、7,000/1名 となります。)
- ② 形・組手両競技において、エントリー(出場申込み)状況を精査し、できるだけ「年齢及び体力差等を考慮した公正なカテゴリー分別」によるトーナメントで実施する予定。
(カテゴリー分別例)
 - ①幼年・小学生の部
 - ②中学生の部
 - ③16～20歳 & 成人 の部
 - ④成人 & シニア の部
 - ⑤16～20歳 & 成人 & シニア の部 等々

4. 第32回東京都小学生選手権大会

＊ ＊ 例年通り 全14コート : 第13&14コートは第一武道場 となる。 ＊ ＊ → (昨年と同じ。確認と注意。)
 ＊ ＊ 第一武道場は、「放送及びインカムが不通」のため、進行係員の指示に従って十分ご注意ください。 ＊ ＊

- ① 入場と観客席について (添付・配布の「入場方法説明書」を参考にする。)
 参加出場受け付け後に、①概進行予定表 ②入場方法説明書 ③観客席割り振り予定書 他
 等々を各区郡市宛てに配布の予定です。
 (1)入場開始は、8時15分から予定とする。
 (2)入場口は、従来の南側1F入り口の1箇所だけとする。入場用整列は4列(①入場後左折用左側2列
 ②入場後右折用右側2列)で、係員の指示に従って整然と整列・入場願います。
 (3)整列時は、選手が先(前)方とする。但し、小学1年生男女に限って保護者1名付き添い可とする。
 その他学年の保護者・観客は、選手の後方に上記同様4列にて整列・入場願います。
 (4)観客席は、各区郡市の形競技出場選手数を目安に振り分けた区郡市ごとの指定スペースを予定。
試合中の臨時的席移動を除いて、競技開始前及び常時観戦では「各指定スペース」を遵守願います。
 (昨年は当該事項遵守できず、苦情が多発して大会執行側は大変迷惑・支障をきたしました！！)
- ② 開会式の整列について、選手には以下事項を説明・周知徹底のうえご協力を願います。 → (昨年と同じ。確認。)
 (1)入場後道衣にて、開会式10分前までに、形試合第1種目出場のコートでエントリーチェックを済ませて下さい。
 ＊ ＊ 各コートの「コート係員」と「進行係」が当該チェックを担当するので、指示に従って下さい。 ＊ ＊
 (2)開会式10分前にはアリーナ(大武道場)に、係員の指示に従って(学年別・男女別のプラカードを掲示する)、
 開会式に備えて出場者全員(形・組手出場全員)が整然と整列して下さい。
- ③ 形・組手の「競技規定」については、**今年度は都空連主管の「関東少年少女選手権」実施のため、**
 開催県(都)特別枠として、**1種目5名(例年3名だが)が出場する権利があります。**
 今年度大会は、競技進行・競技時間・形の選定・表彰及び選考人数 等々が「特別」ですのでご注意ください。
- (1)特に、形の選定について、今年度から**基本形は「全空連基本形一～四」に限定して実施されます。**
(2)今年度に限って、全種目(形・組手) & 全学年において、3位 & 5位決定戦(5～8位順位決め戦)を行う。
 「当該選手権大会は例年に増して競技煩雑及び相当長時間を要する」予定です。ご協力とご了承を願います。
5位～8位決定戦出場者4名は、都度ジャンケンでトーナメントを別途作成して行う。
 なお、「選考選手数」について不測の事態発生で、「決定しない」場合は「別途選定方法」を講ずる。
- ④ 本年度の小学生大会に限って、決勝戦を別個に行わず、各コートにて決勝戦まで続行して行う予定です。
- ⑤ 本年度の**組手決勝戦は、「全学年男女 1分30秒フルタイム・6ポイント差」に変更して行います。**
- ⑤ 昨年度から変更・新採用となった以下の事項。
 (1)「胸・腕マーク無し道衣」着用 → (昨年と同じ。)(2)組手競技「新ルール採用」 → (今年度から新採用。)
- ⑥ アリーナ内への入場は、小学1年生男女の部に限って引率者(指導員他)と父兄の帯同が許可されていますが、試合後は速やかに退場願います。 → (昨年と同じ。確認。)

5. 第48回東京都(一般・少年)空手道選手権大会

3/3

＊ ＊本年度当該選手権大会は、学連全国大会と同日開催のため、出場人数・内訳が例年と異なる予定。＊ ＊

① 昨年度から変更・新採用となった以下の事項 (特に確認事項。)

- (1) インステップ・シンガード必着の件 (2) 「胸・腕マーク無し道衣」着用の件
- (3) 組手競技新ルール採用の件
- (4) 安全具は、WKF・JKF・高体連・学連の各検定・指定・認定・公認品とし、赤・青色の安全具の場合は、各コーナー一色(赤又は青)の安全具を使い分けること。

② 今年度から当該PGM掲載の ① 広告種 ② 広告掲載費 が新・増設されています。

＊ ＊ 従来広告及び区都市連盟寄贈感謝広告の例年広告に加えて以下の広告募集を行います。＊ ＊

- (1) ① 全区都市連盟で各1社以上の「区都市連盟推薦一般広告」を ② 「A4版1/8枠:1万円」以上の大きさの広告を募集いたします。
- (2) ① 都空連役員並びに区都市連盟役員及び全専門部会から「個人広告:名刺広告」を ② 「A4版1/8枠:1万円」又は「A4版1/16枠:5千円」の大きさの広告を募集いたします。

③ 今年度から広告掲載費の ① 振込先 ② 振込み期日と方法 が以下に変更になっています。

- (1) 振込先: 三井住友銀行 目黒支店 普通口座 No.7313328 (一社)東京都空手道連盟
- (2) 振込み期日と方法 : ① 従前の「振替え用紙」を郵送・請求は行いません。
② 6月30日までに、「口座に振込み送金」をお願いいたします。

6. 東京都第32回中学生・第17回幼年選手権大会

① 開会式の整列について、選手には以下事項を説明・周知徹底のうえご協力を願います。→ (昨年と同じ。確認。)

- (1) 入場後道衣にて、開会式10分前までに、形試合第1種目出場のコートでエントリーチェックを済ませて下さい。
＊ ＊ 各コートの「コート係員」と「進行係」が当該チェックを担当するので、指示に従って下さい。＊ ＊

- (2) 開会式10分前にはアリーナ(大武道場)に、係員の指示に従って(中学学年&幼年別・男女別のプラカードを掲示する)、開会式に備えて出場者全員(形・組手出場者全員)が整然と整列願います。

② 幼年の部男女の競技は第1 & 第2コートに限定して、① 形競技 ② 組手競技 の順で行い、午前中で終了の予定。従って、両競技出場者は形競技出場時に「組手安全具」も帯同して試合場に参集すること。

③ 幼年の部男女の競技は形・組手競技ともに決勝戦まで続行し、中学生の部形競技決勝戦時の最初に「幼年男女形競技の優勝者形演武」を行う予定ですので所定の場所で待機させて下さい。(組手競技優勝者演武は行わない。)

④ アリーナ内への入場は、幼年男女の部に限って引率者(指導員他)と父兄の帯同が許可されていますが、試合後は速やかに退場願います。

⑤ 形の選定について

- (1) 今年度から幼年～中学生全種目の基本形は「全空連基本形一～四」に限定して実施されます。

- (2) 今年度から中学生の部においては、「全中選手権大会に準じた都空連特有の選定制限」で実施されます。

- (a) 1回戦～諸回戦は「全空連基本形一～四」。同じ形を繰り返してもよい。
- (b) 準々決勝戦は、これまで演武していない基本形及び全空連第1・第2指定形とする。
- (c) 準決勝戦は、全空連第2指定形とする。
- (d) 決勝戦は、全空連第1・第2指定形及び得意形とする。但し、準決勝戦まで用いた形は演武できない。

⑥ 本年度から、中学生組手決勝戦は、「全学年男女 1分30秒フルタイム・6ポイント差」に変更して行います。

⑦ 昨年度から変更・新採用となった以下の事項

- (1) 「胸・腕マーク無し道衣」着用 → (昨年と同じ。)
- (2) 組手競技「新ルール採用」 → (今年度から新採用。)